

第1号 議案

令和2年度 香川自治会事業報告 (案)

令和2年度の香川自治会の活動は、令和2年5月25日開催の総代会（書面表決）において承認された事業計画および事業予算書に基づいて、次のとおり実施しました。

1 香川自治会

(1) 香川まちづくり

香川駅前から新しくなった聖天橋までの道路のうち、市役所支所までの道路が3.5mから7.5mに拡幅されることが決まり、現在整地作業に入っております。小出川においては護岸整備に続いて川底掘削工事を実施しており、これにより地震や豪雨などの自然災害に対する安全・安心が図られます。香川小学校周辺地域内の未舗装道路2か所について市に舗装化の要請を行いました。

(2) 防犯カメラの設置

3年かけて県・市の補助金と自治会の一部負担により設置した防犯カメラ30台が、香川地区内の見張りを行っています。近年香川でも事件が多発しており、今年度は防犯カメラ映像を警察に10回（痴漢3回、特殊詐欺2回他）提供・協力しました。

(3) 感震ブレーカーの設置

クラスター火災対策の一環として一昨年から始めた県・市の補助金活用による感震ブレーカーの設置について、今年度も100個を配布、4年間の合計で790戸への設置が終わりました。

(4) その他

第2号議案（決算書）に記載してありますように、令和2年度は年度初めから新型コロナウイルスの影響で地引網大会、香川ふれあいまつり、運動会などのイベントが中止になりましたが、中止に伴う余剰金については、自治会館修繕積立金に100万円、防犯カメラ等設置積立金に80万円を充当させていただきました。また、環境部会で生じた341,608円の遺失（茅ヶ崎警察署に遺失届済み）については未収金扱いとし令和3年度6月入金予定で処理をさせていただきました。

2 町内会

香川自治会は4つの町内会で構成されています。各町内会では相次ぐ自治会行事中止のなかで、4月の自治会費の集金から始まって、地域・町内の防犯・防災・美化等に努めながら、防犯パトロール、草刈りや花壇整備等の美化活動を実施するとともに、入会パンフ等による自治会加入勧誘活動、新開発宅地におけるゴミ置き場新設要望を行いました。

3 部会

(1) 総務部会

自治会行事に関わる全般の連絡調整等を担当。春の総代会では予算・決算および活動計画・実績承認において初めての書面表決を実施、9月には157名の方に敬老のお祝い金をお届けし、また傷んだ町内掲示板の改修を年度末に行いました。

(2) 会計部会

自治会に関わる金銭の管理、集金、支払い等の業務を担当。自治会費および市からの補助金申請などを行うとともに、日本赤十字、赤い羽根、年末助け合い等の募金や各種関連団体への助成金・分担金の支払いを行いました。

(3) 広報部会

コロナの影響で自治会、町内会、部会の活動が低調ななかであって、身近な生活情報等を掲載した「広報かがわ」を4面フルカラー版で、今年度も奇数月、隔月（年6回）に発行しました。この新聞は10年以上前の過去の記事も合わせてホームページ（“検索”かがわ自治会）からいつでも閲覧できます。

(4) 環境部会

茅ヶ崎市から委嘱され行政とのパイプ役を務めている環境指導員がメンバー。例年通り、ごみ全般に関する相談およびごみ集積場所の点検・指導を毎日実施、またゴミネット23枚を配布するとともに、昨年度から重点的に取り組みはじめたゴミネットボックスを新たに17個、設置・支援しました。

(5) 防犯部会

地域内防犯と下校時の児童の見守りを目的として、昨年春の新型コロナによる緊急自粛宣言時の香川小学校休校期間を除き、香川駅前の防犯連絡所「さくらハウス」を拠点とした防犯ボランティア隊によるパトロールを毎日実施、また警察との合同パトロールを毎月15日に今年度も行いました。

(6) 企画室、会館管理部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は5月の地引網大会、香川ふれあいまつりを中止とし、また香川自治会館の一般利用を一年間見送りました。自治会館についてはいつでも使用できるように会館内外の掃除等の維持・管理を行うとともに、コピー機や消防施設、セコム等の管理を継続して実施しました。

(7) 防災部会

100個の感震ブレーカーを配布、設置を実施しました。また市からの補助金を活用して防災倉庫内の防災備品の拡充（防災倉庫一式、マスク、ヘルメット、リヤカー、カセットガス等）を図りました。